

エンパワーするNGO



公益財団法人横浜 YWCA 2021 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 YWCA

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225

Tel: 045-681-2903

Fax: 045-662-0926

E-mail: office-yokohama@ywca.or.jp

I. 公益目的事業

1. 生きづらさを感じる女性の就労支援

個別就労支援のカフェ事業は、今年度で14年目となった。昨年度に引き続き、感染症対策として時短営業や消毒の徹底・カフェスタッフへの体温測定の義務化など、実習生やお客様・ボランティアなどへの安心安全を確保しながら活動を継続している。

職場実習では、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置のため休業を余儀なくされた他事業所（フォーラム南太田「めぐカフェ」）の実習生7名の受け入れを行った。また、昨年より始まった児童養護施設から社会に巣立つ子どもたちの自立支援をしている認定NPO法人ブリッジフォースマイルを通したオンラインインターンでは、関東圏に限らず全国各地の施設から希望があった。そして、パーショがなぜ女性に向けた就労支援事業を始めたのかという経緯を含め、ジェンダーによる性別役割や格差などについて高校生に届けることを目的に、オンラインに限り男子児童の受け入れも初めて行うなど、実習の間口に広がりが出ている。

定期イベントとして親子を対象とした「目と耳で楽しむクリスマス♪ パーショの冬のおはなし会」を12/12に開催し、のべ17名が参加。クリスマス前の日曜開催ということで、親子での参加が多くみられた。そして、演奏者は昨年に引き続きボランティアとして実習生が参加し、新たな活動の糸口となった。アクセサリワークショップでは、今年度よりZOOMを利用し、講師は自宅から、参加者はカフェに集まりワークショップを全10回行った。参加者は、主に地域移行支援の登録者、元実習生、調理ボランティアなど、同じパーショという場で活動しているものの普段は出会えない人同士が、ゆるやかに繋がる機会となっている。

(1) 職場実習

- 実習：実習生18名、インターン11名
- 実習日数：のべ314日、（うちインターン2日）
- 喫茶利用者：のべ3,432名

(2) 実習生・ボランティアの研修（外出プログラム）

- 目的地：金沢動物公園
- 日時：2022年3月31日（木）
- 参加者：7名（実習生4名、ボランティア2名、職員1名）

(3) 講座・イベントの開催

- アクセサリワークショップ（全10回）
講師：青木梓（Peace Pearl）
会場：Yカフェ パーショ 参加者：のべ29名
※ZOOMと対面のハイブリットで開催

- 絵本の読み聞かせイベント

- 目と耳で楽しむクリスマス♪ パーショの冬のおはなし会
日時：2021年12月12日（日）11:00-12:00
講師：吉川知保、大森由紀
演奏者：パーショ実習生
参加者：17名（大人11名、子ども6名）

2. 暴力を受けた女性支援「ゆう」

「ゆう」では、一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、DVの被害など暴力を受けた女性や生きづらさを抱えた女性のための支援事業を

行っている。

定例プログラムとして、弁護士による、毎月開催の「よくわかる離婚講座」（後援：法テラス神奈川）では、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラスメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。コロナ禍前は、参加者がやや減少傾向にあったが、ステイホームの影響を受けてか、コロナ禍以降は申込みが増加傾向にある。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談の申込みも、増加傾向にある。横浜YWCAは2014年4月から法テラス指定相談場所として認定を受けており、横浜YWCAでの相談に対して、民事扶助制度を適用することができ、経済的に困難な方は無料で相談を受けることができる。講座中の託児も受け付けており、託児を引き受けてくれるボランティアを募集している。また「心理カウンセリング」の相談窓口では、心の問題や生きづらさについて、心の専門家がじっくりとお話をお伺いしている。2018年度からは4月から水曜日と土曜日の夜間の時間帯の予約枠を増やした。支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

2022年2月19日（土）、支援者を対象とした、精神科医の小西聖子さんを講師に、連続講座の第6回目「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」（参加者39名）を、初の完全オンラインで実施し、遠方からの申込みもあった。

一般を対象とした「新春落語会」は、2022年1月29日（土）を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、2022年4月に延期とした。

(1) 相談・支援

- ・心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ372名
- ・支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ57名
- ・弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ53名 後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催

全17回 講師（弁護士）：白石美奈子、宮下真理子 会場：横浜YWCA
参加者：のべ171名

(3) 支援者向け講座の開催

- ①小西聖子連続講座第6回 「被害者支援の現場で生かせる精神医学的知識」
講師：小西聖子（精神科医 武蔵野大学教授） 日時：2022年2月19日（土）
完全オンライン開催 参加者：39名 テーマ：コロナ禍でのメンタルヘルスの変化

(4) 一般向け単発企画の開催

- ①ゆう亭・新春落語会
新型コロナウイルス新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、4月に延期。

3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会などを、新型コロナウイルスの影響を考慮し休止などしながら、開催した。

(1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

- ①「のびのびコーラス」
講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者） 会場：横浜YWCA
前期（4～9月）1回（休講11回）、後期（10～3月）計7回（休講5回）
在籍者：7名

②「フラダンス」

講師：カブア田中フラスタジオ、ティアレ ヌイ スタジオ 会場：横浜 YWCA
I 期（4～6 月）5 回 在籍者：5 名 ※2021 年度 1 期をもってクラスを終了した

③「健身気功」

講師：本川由美子（全日本健身気功 & 太極拳練功大会技審判長）
全 23 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 134 名

④「脳も鍛える健康体操」

講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）
全 21 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 123 名

⑤「高年のための健康体操（初級）」

講師：菅原亜紀（スポーツインストラクター）
全 14 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 87 名

(2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

① 聖書を冒険する会

全 11 回 会場：横浜 YWCA とオンラインのハイブリッド開催 参加者：のべ 48 名

② 女性限定セミナー「シングルマザーのやりくり術」

講師：「NPO 法人みらいじぶん生活・らしく」メンバー

日時：2021 年 11 月 27 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加費 500 円 参加者 9 名

4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館 1 階のコミュニティ・スペース（わみゅう）で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、2019 年度まで毎月開催していたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、2020 年度に引き続き、2021 年度も休止などしながら、開催した。

(1) 高齢者施設・養護施設・その他の社会福祉施設でのボランティア活動

① 洋裁ボランティア（訓盲院）

施設側より来所停止の要望があり、2021 年度は活動なし

(2) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

① 朗読ボランティア学習会（ゆりかもめ学習会）

●テープ朗読 全 11 回 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 75 名

② キリスト教講座「聖書の中の女性・マグダラのマリアを学ぶ」

講師：川浦弥生牧師（日本キリスト教団林間つきみ野教会）

日時：2021 年 11 月 6 日（土） 会場：横浜 YWCA 参加費：1,000 円 参加者 31 名

(3) コミュニティ・スペースの運営

① 高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」

●毎月第 1 週木曜日 全 6 回

クリスマスマンドリン鑑賞（演奏：倉田節子他）、CD コンサート 3 回 朗読会 1 回、
お散歩プログラム 1 回

会場：横浜 YWCA、ガーデンネックレス（お散歩） 参加者：のべ 49 名

② フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへ

の理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

- ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物
- パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③ブティックふるふる

使い捨てて社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全 11 回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 65 名

④自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：9

5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催、活動を行った。2021 年度はオンライン開催やオンライン開催と会場開催のどちらでも参加可能なハイブリッドでの開催なども行った。

(1) 人権・平和についての理解を深める講座などの開催

①ジェンダー問題などについての学習会

全 10 回 場所：オンライン開催 参加者：のべ 74 名

②インドにパッチワークキルトを送る会(肌ふとんを手作りしインドの施設へ送る活動)

全 3 回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 12 名

③フィンランド・ドイツの教科書を学ぶ会

全 6 回 場所：横浜 YWCA とオンラインのハイブリッド開催

参加者：のべ 78 名 参加費無料 共催：湘南 YWCA、静岡 YWCA

④講師派遣「国際理解講座」

講師：堀添里緒（横浜 YWCA 会員） 日時：2021 年 6 月 1 日（火）

派遣先（会場）：横浜市立鴨居中学校 対象：鴨居中学校 2 年生約 180 名

⑤「“女性のための『イチからわかる政治入門』セミナー” 保坂令子議員にお話を聞く会」

講師：保坂令子（鎌倉市議会議員） 日時：2021 年 10 月 9 日（土）

場所：横浜 YWCA とオンラインのハイブリッド開催

参加費無料 参加者：9 名 共催：湘南 YWCA、静岡 YWCA

⑥「“首都圏で知る・感じる・考える～沖縄のいま・福島のいま～”

沖縄を考える講演会 沖縄米軍基地の今～本土では知られていないこと」

講師：西浦昭英 日時：2021 年 10 月 16 日（土） 会場：横浜 YWCA

参加費：500 円 参加者：39 名 共催：湘南 YWCA、平塚 YWCA

II. ファンドレイジング

1. 寄付額

- 会館維持募金：138,593 円
- 一般寄付：599,477 円

2. 補助金・助成金

- 日本YWCA コロナ禍の地域YWCAへの緊急支援金：340,000円
- 日本YWCA 地域協働事業補助金：262,640円
- 日本YWCA ユースエンパワメント事業補助金：1,200,000円

III. 会館関係

1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各1コマと計算）

- 公益目的事業等：401件
- 収益事業：521件
- 稼働率：44.0%

2. 事務所賃貸契約 5室

3. 会館管理

- 消防設備点検：2021年8月24日、2022年2月22日
- 貯水槽点検：2021年8月9日
- 窓ガラス清掃：2021年9月12日、2022年3月6日
- 電気設備年次保安点検：2021年11月13日
- エアコンフィルター清掃：2021年10月29日、12月19日
- 101号室 クロス張替え&床ワックス 2021年11月2日、11月4日
- 201号室 エアコン室外機故障による部品交換工事：2022年3月4日
- 3階女子トイレ 洋式便器のレバー交換 2022年3月15日
- 談話室と調理室の排水口つまり修理 2021年3月29日
※2階シンクのつまりは修理不可能で、2022年3月より使用不可へ

IV. 会員等の研修及び相互の交流事業

1. 前年度報告会

日時：2021年7月10日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：11名

2. レーシー／ヒラー墓参

日時：2021年9月1日（水） 場所：横浜外国人墓地 参加者：5名

3. クリスマスを祝う会

日時：2021年12月4日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：23名
牧師：平良 愛香（川和教会牧師）

4. 会員集会

日時：2022年3月5日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：17名

VI. 評議員・役員・職員・委員会等

1. 評議員

関むつみ（評議員長）、飯島裕子、井上玲子、鬼頭和秀、佐竹博、須藤恭太、福田典子、堀本久美子、三森妃佐子

2. 理事

安田和美（代表理事）、倉戸（井上）ミカ、桜井めぐみ、清水（常山）祐子、仲谷利理、堀添里緒、今地裕美子（業務執行理事）

3. 監事

新倉久乃

4. 職員

今地裕美子、平澤由比、山本佳子

5. 設置委員会等

運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ運営チーム

VII. 外部関係団体

1. 3.10 東日本大震災かながわ追悼の夕べ

以上

附属明細書

特記すべき事項なし

以上